

2024年11月29日
イオンフィナンシャルサービス株式会社
株式会社イオン銀行

不正取引情報 WEB 連携サービス MATTE（マッテ）への参画について

11月22日（金）に掲載しましたお知らせ「イオンカードのセキュリティ対応について（URL：https://www.aeon.co.jp/information/2024/security_initiatives/）」において、弊社のセキュリティ対策についてご報告させていただきました。

今後弊社では、単独の対策に留まらず、セキュリティ体制の強化に努めてまいります。そして、このたび株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、以下：JCB）と、株式会社インテリジェントウェイブ（本社：東京都中央区、以下：IWI）が推進する「MATTE」への参画を発表いたしました。この取り組みを通じて、カード発行会社や加盟店で検知した不正・不審取引をリアルタイムに情報連携することで手口が巧妙化する不正利用への有効な対策として活用し、犯罪の抑止に努めてまいります。

【セキュリティコンソーシアム概要】

JCB と IWI、不正取引情報 WEB 連携サービス「MATTE」をリニューアル
<https://www.iwi.co.jp/news/2024/11/jcbiwiwebmatte.html>

JCB と IWI は双方の強みを生かした、業界全体の不正利用対策を推進する取り組み「セキュリティコンソーシアム（以下：本コンソーシアム）」の一環として、JCB が展開する国内初の不正取引情報 WEB 連携サービス「MATTE（マッテ）」をリニューアルし、JCB ブランド以外の国際カードブランドの取引情報についても、「MATTE」を通じて情報連携が可能となったことで、ブランドの垣根を超えてリアルタイムで繋いだ業界初の共通システムが完成しました。これにより、不正利用が生じた際の情報連携がスムーズになり、スピーディーな不正防止の取り組みを確立しました。JCB ブランドのカード発行会社に加えて、JCB ブランド以外の国際カードブランドを扱うカード会社にも広く開放しています。

【イオンカードのセキュリティ対策】

暮らしのマナーサイト セキュリティページ をご参照ください。
<https://www.aeon.co.jp/security/>

以上